



秋号

発行・編集：福祉のネットワーク永山

事務局：(社福) 多摩市社会福祉協議会

TEL：042-373-5616

第26号：平成29年10月

福祉のネットワーク永山だより

～誰もが安心して暮らせる地域を目指して～

地域の子どもは地域で守る

第2回福祉のネットワーク永山定例会 「永山地域の子どもを取り巻く現状と課題」

日時 7月15日(土) 10時～12時

場所 東永山複合施設 ボランティア会議室



子育て総合センター 田代氏
(たまっこ)

市の子育て総合センター(たまっこ)では、子どもと家庭に関するあらゆる相談に対応しています。相談件数は増加傾向にあります。

「地域の子どもは地域で守る」という視点が大切。親子を温かく見守り、声を掛けることが支援の始まりです。永山は、これだけ多くの方が子どもの見守りについて考えている心強い地域。福祉のネットワーク永山から見守りの輪が広がっているのは、素晴らしいことです。

子どもの安全体験教室では、知らない人とのコミュニケーションの取り方を教えています。学年に合わせた内容の工夫が課題です。

見守りウォーキングは、学年ごとに下校時間が異なるため時間やルートと一緒に検討していきたいです。ウォーキングへの参加が難しい方も、自宅の前など通学路に立っていただけると助かります。挨拶しながら、子どもたちと下校ルートを把握して頂けたらありがたいです。



瓜生小ちょこっとみまもりサークル
朝比奈氏

定例会の後半では、5グループに分かれて「地域で取り組む子どもの見守り」について話し合いました。

「日頃のあいさつや地域行事で顔見知りの関係をつくるのが大切」「自治会・住宅管理組合を通じて不審者情報を共有したらどうか」などの意見が出され、見守りウォーキングのルート・時間の見直しなども行いました。



見守りウォーキングのお誘い

健康づくりも兼ねて、一緒に歩きませんか？

毎月第2・4月曜日 15時30分集合

瓜生地区 グルメシティ前 (永山商店街内)

永山地区 グリナード永山2Fマクドナルド前

◇永山5丁目 防災・夏祭り

■場 所：永山第四公園（お山の公園）

■開催日：平成29年8月19日（土）

地域活動のご紹介♪

毎年恒例の永山5丁目4団地（5-21,5-29,5-30,5-34 街区）主催の防災・夏祭りは、愛宕太鼓の力強い演奏で始まります。演奏後には、多摩消防署の指導による消火器やAEDの使用訓練、煙ハウス体験、起震車による震度7を想定した地震体験を実施。想像以上の恐怖を体感し、“地震だ、まず身の安全”の重要性を実感しました。



各団地持ち廻りによる芋煮の炊き出し訓練、模擬店販売、竹とんぼの無料配布などの子供向けのイベントや、永山高校ブラスバンド部による素晴らしい演奏もあり、子供からお年寄りまで楽しみました。ご近所さんばかりではなく、近隣団地住民ともふれあい、お互いに顔の見える地域活動となりました。

福祉のネットワーク永山とは

多摩市社協ホームページでも活動を見ることができます。
「福祉のネットワーク永山」で検索してください。

☆福祉のネットワーク永山の事業で新たな仲間づくりを！

福祉のネットワーク永山は、永山地区の各団体、住民同士が連携することで様々な地域課題に向き合い、取り組んでいます。皆さまのご参加お待ちしております！

☆福祉のネットワーク永山 今後の予定

- 定例会：奇数月第3土曜日 11月18日（土）
- 瓜生小地区防災組織担当者連絡会：偶数月第3土曜日など
- 永山小・多摩永山中地区防災情報連絡会：偶数月第3土曜日
- さんぽ会：毎月第1、3水曜日 グルメシティ前10時集合
- まち歩き：参加希望者は当日集合場所へ
11月14日（火）市内散策・鶴牧地区（グルメシティ前10時集合）
- 見守りウォーキング：毎月第2・4月曜日 15時30分集合
瓜生地区：グルメシティ前（永山商店街内）
永山地区：グリナード永山2Fマクドナルド前
- 体操サロン：毎月第2水曜日13時30分～15時30分
東永山複合施設 ボランティア会議室

防災訓練

- ☆第4回瓜生小避難所運営訓練
11/19（日）
多摩市立瓜生小学校
- ☆第4回永山地区合同防災訓練
10/21（土）
多摩市立永山小学校

※まち歩き年会費 500円
（傷害保険代・写真代・資料代に充当）
※お弁当・水筒・タオル・交通費など持参

<ま・ち・か・ど>



砂場が色とりどりの花壇に変貌——ここは永山5丁目の遊歩道、17・20番地と21番地の間にある小広場です。初夏の頃まで樹木の繁りが街灯を隠していましたが、防犯対策もあり繁りが刈り込まれ、日が射すようになりました。そこに21番地の住民が花壇を作り、花の苗を植えて夏の盛りには向日葵が咲きました。他にも小さな花が咲いています。

この広場は多摩市が管理していますが、市のアダプト（里親）制度を利用し、住民たちが憩いの場づくりに着手しました。現在10人ぐらいの人たちが花壇の世話をしていますが、他の住民たちも花を見に来てお喋りを楽しむ住民交流の新しい場ができています。

